

#### IV 平成 26 年度 (2014 年度) 事業計画 (案)

##### 1. 事業実施の方針

この団体は、モンゴル国において、人づくり (エコ教室開催など)、森づくり、苗畑づくり、緑あふれるまちづくり 農場づくりなどの事業を行い、また日本においては、NGO 合同研究会を開催し、スタディーツアーを実施することにより、サステイナブルな地域づくり、国づくりを目指している。

##### 2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事 者の 予定 人数	受益対 象者の 範囲及 び予定 人数	支出見込 み額 (円)
モンゴル エコツア ー事業	初となるモンゴル NGO 活動 体験&スタディーツアー実施の 予定 ①第 12 回エコ教室 IN UB (エ コロジー教育センター) ②トーラムラ住民との交流 (GNC 教育センター) ③バヤンチャンドマン苗畑視 察 ④セレンゲ県視察 植林地視察 県庁&第 7 幼稚園視察&記 念植樹 ⑤第 18 学校 第 42 幼稚園訪問 ⑥農場見学	9/3 ～ 9/10	モン ゴル	10 人	150 人	900,000
森 林 再 生 事業	①植林実施 セレンゲ県 ・愛・地球博 「日・モ友好の 森」 ・「GNC 共存の森」 ・「GNC 生命の森」 ・トライウォール「エコフィン 生命の森」づくり協力	4 月 中旬 ～ 9 月 下旬	モン ゴル	5 人	不特定 多数,	4,075,000

	<p>トゥブ県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「GNC 共存の森」</li> <li>②各植林地調査実施（専門家派遣）5月、9月</li> <li>③セレンゲ出張（現地スタッフ）</li> <li>④BCH 苗畑での植林用苗生産</li> </ul>					
林野火災対策モデル事業	<p>セレンゲ県</p> <p>林野火災による被害を最小限に抑える インフラ（防火帯造成）</p>	4月 中旬 ～ 9月 下旬	モン ゴル	5人	不特定 多数	200,000
公園づくり・学校支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>①モンゴル国立大学E E C内 植物園継続管理、原生植物の充 実、</li> <li>②第18学校 校内緑化</li> <li>③第42、第7幼稚園での緑 化・幼児環境教育への協力</li> </ul>	4月 ～ 9月	モン ゴル	50人	不特定 多数	50,000
バヤンチャンドマン苗畑事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>①森林再生のためのアカマツ の苗木栽培</li> <li>②苗木生産&amp;販売の充実を図 り現地での苗畑事業費の確保 を目指していく</li> </ul>					
モデル農場&トーラ村緑化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>①日光温室の試作（一部バヤン チャンドマン苗畑でも試作）</li> <li>②トーラ村緑化事業継続（住民 との交流を深めていく）</li> <li>③GNC 教育センターメンテナ ンス</li> </ul>	4月 ～ 翌3 月	モン ゴル	10人	不特定 多数	300,000
研究会事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>①第11回NGO合同研究&amp;活動 報告会 6月8日開催予定</li> <li>②スタッフ研修</li> </ul>	4月 ～翌 3月	日本	5人	20人	210,000
イベント参加事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ハワリンバヤル2014出展 5 月</li> <li>②グローバルフェスタ2014出 展</li> </ul>	4月 ～翌 3月	日本	7名	不特定 多数	200,000

	展 10 月 ③エコプロダクツ 2014 出展 12 月					
国内スタ ディーツ アー	東日本大震災被災地でのボラ ンティア活動（候補地 福島）	10 月	日本	6 名	不特定 多数	180,000
モンゴル 教員短期 研修プロ グラム	第 18 学校校長の要望により 実現に向けて 助成金探し 研修プログラムの検討	未定	日本	—	—	—

### 3. 各部署活動計画案

#### 事務局

##### ① 助成金関連業務

- ・ JIFPRO 緑の募金国際緑化公募事業申請（継続） 報告
- ・ 国土緑化推進機構緑の募金中央事業申請（継続） 報告
- ・ 新たな助成金の開拓

##### ② 第 19 回 GNC 総会開催

2014 年 4 月 6 日：法政大学地域研究センター台東サテライトオフィス

- ③ NPO 法人関連報告書提出 訂正書類提出 法人銀行口座新設
- ④ 新ガイドラインに沿って寄付の拡大を目指す
- ⑤ パンフレット改正版作成

#### ネットワーク&広報部

##### ① ホームページの改良 メンテナンス

##### ② 情報発信の強化

- ・ スタッフブログの充実（ホームページの活性）
- ・ GNC Mongolia モンゴルからのホットニュースの充実

##### ③ ツアー募集&ツアー参加者との関係をより強化していく

- ・ 春のハワリンバヤルでツアーチラシの配布
- ・ ツアー説明会に 前年ツアー参加者に参加してもらい 体験談などを紹介してもらう
- ・ 年間を通して ツアー参加者同士の親睦会のようなものを積極的に開催し GNC との関係を現状よりできるだけ継続していくようにしていく